

仕事のスキルを地域に生かす、働く世代のまちづくり

大阪ええまち
アカデミー



そや！！今日は

“山田美容室”

に寄ろう！！

リーダー
山田 高弘

メンバー
長谷川 弥生/川北 一貴
奥 知久/南 幸秀/北野 瑞季



①実践プランの背景・課題 (応募した時のこと)

子供のころ、地域の大人たちが自分を育ててくれました。
その街が高齢化(育ててくれた大人たち)し、
恩返しのために、皆が楽しめる“集いの場”を
作りたと思いました。

②やってみようと思ったこと・着眼点 (チームになって考えたこと)

幸い実家に空き店舗があり、そこに“集いの場”を
作ることを予定しました。

チームメンバーの役割
の決定し(ボランティア集め
内装工事・広告宣伝等)
スタートしました。

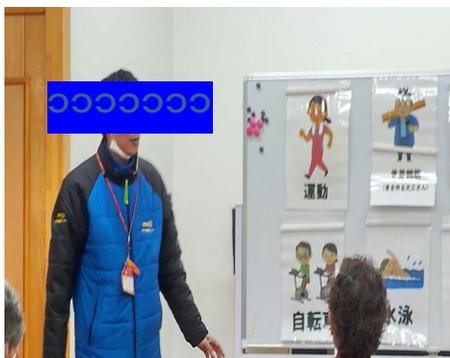


集いの場で会議中のメンバー

④現場見学・トライアル (チームでやってみたこと)



脳トレ風景



骨密度講習会

事例調査・文献調査 (チームで調べてみたこと)

地域の“集いの場”MAPを入手し
自分達は何ができるか？を
打ち合わせ検討・確認をしました。
(ちよい飲み会・元気塾 等)



⑤実践プランの再設定

(③④を経てチームで検討し直したこと・やってみたからこそ分かったこと)

順調に計画は進みましたが(ボランティア清掃・内装工事日 トイレ新築 等)

①リーダー自ら少し完璧を求めすぎた事

②リーダー自身の考えで進んだり、押しつけもあった事

で、空き店舗での“集いの場”OPENが難しくなり、一旦計画が頓挫しました。

⑥今後の活動プラン(今後1～2年の活動イメージ)

もう1度、俯瞰的に地域には何があるのか、どんな場所に地域の人
の思い出や馴染みがある場所があるのかを考えてみて

「必ずしも実家の空き店舗を活用する必要はない」

「楽観的に！なんとかなる！」との考え方で再スタートを切ろうと思います

現在は、地域の催し毎に、可能な限り参加をし思いを伝えてます。



餅つき大会



百歳体操



メンバーと再START決起大会



実践リーダー

山田 高弘

当初チームで検討した計画が順調に進む中、あまりに完璧さを私が求めすぎ、途中挫折しました。長くかかるかもしれませんが、今後より地域に密着し交流活動を深め、チーム全員で、できることから実施し地域の皆さんに理解を深めて頂こうと考えています。



実践メンバー

長谷川 弥生

良い勉強ができました。
これから地域にもっと
密着してチーム全員で
頑張りましょう！！



実践メンバー

南 幸秀

焦らず、そこから何か
できることから試そう



実践メンバー

奥 知久

再出発あるのみ



実践メンバー

北野 瑞季

なんでもお手伝いは
するので！初志貫徹



実践メンバー

川北 一貴

リーダーは今は勉強
方向性を明確に

